

技術の名称

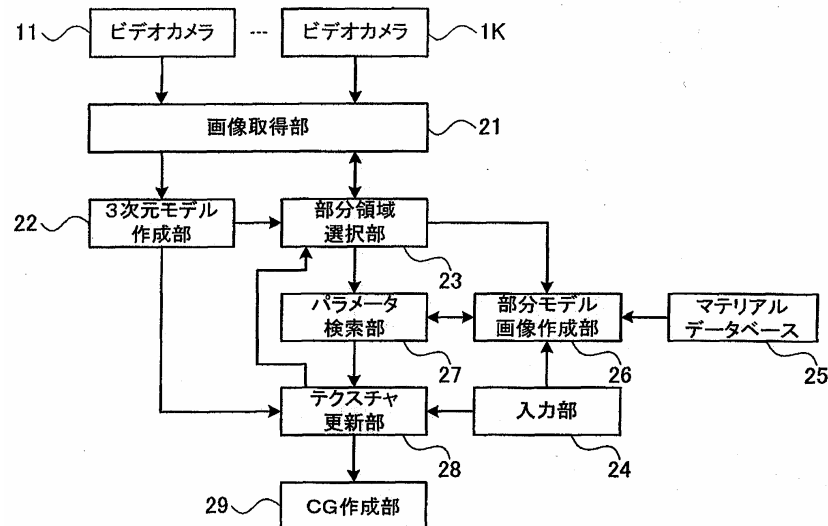
画像処理装置

適用分野

3次元CG.

- 目的 被写体モデルの表面の反射パラメータとして、実物体に近い反射パラメータを動的に決定する。
- 効果 多視点カメラにより撮影された2次元画像から作成した3次元被写体モデルの表面における反射パラメータの決定には視体籍交差法が用いられているが、その方法による画像データは特定の照明環境下で撮影されており、その環境に特有の反射成分を含むため撮影画像から反射パラメータを動的に分離することができなかったが、本発明によれば、被写体モデルの表面の反射パラメータとして実物体に近い反射パラメータを動的に決定することができる。
- 技術概要 本発明は、被写体画像ごとに各表面領域に対応する対応領域の部分撮影画像を選択23し、データベース部25から読み出された反射パラメータと複数の被写体画像が撮影された照明条件とを用いて各部分撮影画像に対応する部分モデル画像を作成26し、表面領域ごとに部分撮影画像に対する部分モデル画像の適合度を算出し、その適合度が最も高い部分モデル画像に対応する部分領域の反射パラメータを各表面領域の反射パラメータとして決定している。

■ 特記事項,図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 画像処理装置、画像処理方法及び画像処理プログラム
登録番号 :
出願番号 : 特願2007-041867 出願日 : 平成19年2月22日
公開番号 :

- 実施実績 ○有、無
- 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp